

令和2年度学校評価 (1:そう思う 2:まあそう思う 3:あまりそう思わない 4:思わない) ※質問項目は、対象者により表現をかえています。		肯定的評価の割合 (4段階中、1・2の割合)				自己評価		学校関係者評価	
		教職員 (60人)	生徒 (567人)	保護者 (431人)	生徒 保護者計 (993人)	今年度 R2	参考 R1	今年度 R2	参考 R1
		割合	割合	割合					
1	学校長の経営理念のもと、共通の認識・理解を持ち、さらなる特色づくりを推進している。	61.7%	66.3%	62.4%	62.7%	B	B	B	B
2	地域の人々や、中学生に本校の取組み(特色)を積極的にアピールしている。	83.3%	67.6%	54.6%	60.3%	B	B	B	B
3	習熟度別授業・分割授業等、きめ細かい指導を継続することで、基礎・基本の定着を図っている。	98.3%	63.9%	66.7%	63.0%	A	A	B	B
4	「シラバス」に沿った授業の展開と、分かりやすい授業の展開に努めている。	88.3%	73.5%	74.0%	71.4%	A	A	A	A
5	学年(担任)とより密接に連携を深めながら、生徒指導上の問題解決に努めている。	90.0%	49.3%	67.9%	55.1%	A	A	B	B
6	保護者や関係機関と連携し、いじめの早期発見・早期対応に努めている。	96.7%	53.6%	54.3%	52.2%	A	A	B	B
7	生徒・保護者に適切な資料提供等を行い、早い時期から意識を高める取組みを行っている。	95.0%	72.8%	75.6%	71.6%	A	A	A	A
8	就職希望者への適切な指導を行うとともに、積極的に求人確保に努めている。	98.3%	73.7%	71.4%	70.7%	A	A	A	A
9	生徒会活動・部活動等、課外活動の活性化に努めている。	81.7%	76.0%	76.2%	73.7%	A	B	A	B
10	HR活動を中心に、各学年に応じた、生徒が自主的に取り組める学校行事の充実を努めている。	73.3%	50.1%	58.3%	51.8%	B	B	B	B
11	「図書館だより」の発行や、図書館企画・特別展示等の取組みによって、学校図書館の活用を進める。	96.7%	75.2%	73.2%	72.0%	A	A	A	A
12	教科(10分間読書等)・科目・学校行事との連携により、読書意欲の喚起に努めている。	85.0%	82.0%	59.3%	70.4%	A	A	A	A
13	生徒の安全管理と疾病予防に努めるとともに、事故、ケガ、病気の発生時に適切に対処している。	96.7%	68.3%	82.8%	71.9%	A	A	A	A
14	教育相談等を通じて、真摯に個々の生徒の課題に対応している。	98.3%	58.0%	74.7%	62.9%	A	A	B	B
15	お互いを理解し、豊かな人間関係の結べる生き生きとした仲間づくりに努めている。	80.0%	67.9%	77.2%	69.5%	A	A	A	B
16	教職員の現地研修等を積極的に行い、地域に根ざした人権研修を行っている。	88.3%	79.0%	70.1%	73.1%	A	A	A	A
17	ゴミの徹底した分別に全校で取組み、省資源・リサイクルの重要性について指導している。	81.7%	87.7%	81.8%	82.7%	A	B	A	B
18	環境問題を学校生活の中に取り入れて教えている。	76.7%	68.1%	64.3%	64.4%	B	B	B	B
19	校内コンピューターネットワーク整備により、情報管理意識の高揚に努めている。	88.3%	69.2%	72.2%	68.4%	A	B	A	B
20	文書管理を徹底するとともに、「報告」「連絡」「相談」に努めている。	90.0%	59.3%	68.1%	60.9%	A	A	B	B
21	PTAと連携を深め、各種活動を活性化している。	83.3%	62.5%	56.8%	58.3%	A	A	B	B
22	各種研修会や公開授業等、学校独自の取組みにより開かれた学校づくりに努めている。	88.3%	65.3%	73.8%	66.6%	A	A	A	B

今年度、学校の実情に合致した重点評価項目の設定により、学校評議員、監査員などの意見を踏まえ学校評価を進めてきました。現状においての課題を見つけ、さまざまな角度から学校評価し改善することで、よりよい学校運営につなげていきます。質の高い教育をみんなに提供できるようにするため、学校改善のモチベーションとなるような学校評価となるよう、さらなる改善を進めていきます。

- ① ICT機器を活用した教育環境に生徒が対応できるように、適切な指導体制が構築できるように取り組む。
- ② 全ての者が平等で安全な学校生活を送れるよう、「いじめ対策委員会」によるいじめ防止への取組みや、人間関係づくりについての取組みを推進する方策を企画する。
- ③ 「校内研究授業週間」の取組みを中心に、各教科で授業改善のための研究会(教科会議)を計画的に開催する。
- ④ 学校HPをリニューアルすることにより、学校情報をより積極的に発信するとともに、学校を見てもらう機会の増加に取り組み、学校の実情を認識してもらえよう努める。
- ⑤ 「環境教育」について、教育の実践を通じて、環境保全の意識を高められるよう、滋賀県が進めているSDGsも踏まえ、具現化に取り組む。